

# 日本列島 組合探検隊



## 連携による事業展開 特産のごぼうで農商工連携から地域おこしに発展

～沢野ごぼう事業協同組合（石川県）～

### ◆背景と目的

石川県七尾市の沢野地区で生産されている沢野ごぼうは、七尾市の伝統的な特産品であり、香りの良さと柔らかさに特徴がある。しかし、近年は生産者の高齢化や価格低迷により生産量が年々減少しているほか、安価で粗悪なものが沢野ごぼうとして流通するなどの問題が発生していた。そこで、沢野ごぼうの伝統を守り、地域経済の発展に寄与するため、沢野ごぼう生産者8人により協同組合を設立するに至った。

### ◆事業・活動の内容

地域を巻き込んだ取り組みの結果、地元の有力食品メーカーが沢野ごぼうを用いた食品の商品開発を行うこととなり、組合直轄農地での生産に乗り出すこととなった。地元有力企業との連携はマスコミなどに大きく取り上げられ、一躍脚光を浴び、地域の活性化に大きく貢献している。

### ◆成果

この取り組みにより、たくさんの人を集めるようになったごぼう祭りなどのイベントや、地域の学校給食での採用、グリーンツーリズムによる内外の学生の沢野地区訪問など、一定の効果을上げている。組合員にとっても、低迷していた沢野ごぼうの生産量が増大し、ごぼうを素材としたそうめんやスイーツなど様々な加工品に取り組みきっかけとなり、生産農家が明るい見通しを持てるようになった。

また、地元の和蔵温泉観光協会から、冬の企画として沢野ごぼうを200kgほど提供してもらいたい旨の申し出があるなど、地盤沈下に直面していた地域の人たちに組合の活動が広く認められている。

### 【組合の概要】

所在地：石川県七尾市沢野町ナ部 45  
電話：0767-53-6197  
設立：平成19年2月 組合員：8名  
URL：<http://web1.incl.ne.jp/shirai/>

## 連携による事業展開 心の元気を発散し、パワーの発信源になる商店街の創出

～花しょうぶ通り商店街振興組合（滋賀県）～

### ◆背景と目的

商店街の空き家対策として、古民家を伝統工法による耐震工事で改修し、1号店「ひこね街の駅 寺子屋力石」を開店。児童の復習塾、陶芸教室などを企画して地元住民に親しまれる商店街を目指していた。その中で2号店開設の構想が浮かんだが、商店街振興組合での事業展開を続けることは難しく、より柔軟性のある組織体である「LLPひこね街の駅」を設立。両組合が「戦国遊び」のテーマを事業の柱として共有し、商店街振興を展開することとなった。

### ◆事業・活動の内容

スローガンに「100の愚痴より10の提案、10の提案より1の実行」を掲げて商品開発やイベント企画に取り組んだため、組合員からは積極的な考え方が出されるようになった。

また、旧銭湯を改装して作られた2号店「ひこね街の駅 戦国丸」では、戦国武将にちなんで着想したキャラクター「いしだみつにゃん」と「しまきこにゃん」が、「ひこにゃん」に並ぶご当地キャラクターとなり、店内にはキャラクター商品等が販売されているほか、各キャラクターの着ぐるみは各地のイベン

トに貸し出されている。また、新たな戦国キャラクターも考案され、当商店街を拠点とするキャラクターは3つになった。

そのほか、それぞれの武将の物語を各武将の拠点になっている店舗においてその物語を聞くことができるなど、徹底して「戦国遊び」をテーマにしたLLPと商店街の連携がなされている。

### ◆成果

「戦国遊び」のテーマは、地域に語り継がれる史実を徹底的に掘り起こして商店街の活性化に結び付けているため、平成19年の彦根城築城400年祭後の今年でも「戦国丸」の売上高は倍近く伸びている。

今後は、空き家を利用して地域住民と来訪者の心が満たされるような事業展開に取り組むこととし、顧客の心を満たすことで出来るような商品、イベント等に情熱を燃やしている。

### 【組合の概要】

所在地：滋賀県彦根市河原3-1-20  
電話：0749-22-1026  
設立：平成10年7月 組合員：33人